

11/26
朝日

高浜運転延長申請へ

3・4号機 25年に稼働から40年

関西電力は25日、運転開始から40年を近く迎える高浜原発3、4号機（福井県）について、運転期間の

日まで実施し、60年までの運転は問題ないと判断したという。

1985年に運転を開始した3、4号機は、2025年に40年を迎える。3、4号機では今年、蒸気発生器の伝熱管の損傷が見つかった。長期的な信頼性を確保するためとして、蒸気発生器を取り換える方針だ。

運転開始から40年以上が経つ老朽原発のうち、これまで延長が認められたのは、関電の美浜原発3号機、高浜原発1、2号機（いずれも福井県）と、日本原子力発電東海第二原発（茨城県）の計4基。九州電力は今年10月、川内原発1、2号機（鹿児島県）の運転延長を申請した。（野口陽）

20年間の延長を原子力規制委員会に申請すると発表し

た。申請に必要な特別点検

を今年9月22日から今月17